

(7) センターまつり（公益目的事業 1）

ア センターまつりの開催

日ごろから利用されている方々への感謝の意を表すため、地域関係団体と協力し、センターあげでのイベントを開催します。

参加者・予定来場者 500人

【コンセプト】

- ・自主企画講座などの成果を披露する場、登録団体の「出番」を提供します。
- ・地区外の方にも関心を持ってもらい、新たな利用層の獲得します
- ・地域関係団体等と協力をし、多くの地域住民が楽しめる地域に根付いたお祭りに育てていきます。
- ・健康づくりの普及啓発を行います。
- ・各班職員による実行委員会で企画を練り運営し、手づくりで親しみやすい祭りを作り上げます。職員と地域住民との交流の場とします。

(8) センター運営協議会の開催

センターの運営をより効果的かつ地域に密着したものとするため、地元委員、関連施設委員、行政関係者による運営協議会による検討と意見交換を行います。

- ① 開催予定 年1回
- ② 会 場 センター2階会議室
- ③ 委 員 19人
- ④ 内 容 センターの利用状況等説明、意見交換

(9) 施設の維持管理

センター利用者の方々に安心・安全に施設を利用していただくために施設の維持管理等を行います。

- ① 建物清掃・管理関係
建物清掃、人的警備、機械警備、電気設備管理、電気保安点検等
- ② 各種設備点検整備等関係
消防設備、空調設備、昇降機、自動ドア、受水槽類清掃委託
貯水タンク類保守、衛生害虫駆除、樹木選定・植栽管理等

3 横浜市寿生活館の管理運営（公益目的事業 3）

横浜市から第4期(令和3年度～令和7年度までの5年間)指定管理者として指定を受け、運営をしております。今年度は第5期（令和8年度～令和12年度）の指定管理に向けた準備を進めます。

生活館は、住居のない方及び地域住民の方の福祉の向上を目的に、生活相談支援

を行う他、地域活動や交流の場としての利用に供します。また、衛生環境の向上のため、シャワーや洗濯室を無料で使用できる環境を整えています。センター同様、令和2年3月上旬より新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて、施設の使用制限や事業の一部休止の措置を講じておりましたが、令和7年度においても、引き続き感染拡大防止に十分配慮しながら、利用者の利用に供するとともに各種事業を実施します。

管理運営に当たっては、地元代表、学識経験者、行政等で構成した寿生活館運営委員会と協議の上行います。

(1) 寿生活館運営委員会の開催

年1回開催します。

時期；上半期予定

協議事項

ア 令和6年度事業報告・収支決算報告

イ 令和7年度事業計画・収支予算報告

ウ 次年度予算に関する要望事項

(2) 施設の管理及び活用

【3階】

ことぶき学童保育が令和5年5月末で事業を終了したため、閉所後の用途について、生活館条例・基本協定等の規定と地区の意向を踏まえ、横浜市と協議を行い、その結果、センター多目的室等の諸室と同様の貸出施設としての利用を令和6年度より開始しました。

寿地区内外で活動する団体等にご利用いただいています。

登録団体 20団体（令和7年2月現在）

（利用者見込み ホール4,000人 談話室2,000人 小会議室800人）

【4階】（開室予定は293日、休室は月曜日、祝日および12月29日～1月3日、開室時間は、午前9時～午後9時（土日は午後5時まで）

① 会議室

地域の各種団体の打合せ、パトロール団体の準備等の利用に供します。

（利用回数見込80回 利用者見込640人 1日平均8人）

※パトロール団体；野宿生活者の訪問及び相談対応を行う支援団体

② 集会室（娯楽室）

液晶テレビ1台を設置し、地域住民・施設利用者の憩いの場・交流の場としての利用に供します。

（利用者見込30,000人 1日平均100人）

③ 洗濯室

全自動洗濯機3台、ガス乾燥機2台を設置し、自由な使用に供します。

（利用者見込25,000人 1日平均85人）

④ シャワー室

ガス湯沸機 2 台、シャワー器 2 台を設置し、自由な使用に供します。

(利用者見込 20,500 人 1 日平均 70 人)

⑤ 湯沸室(炊事場)

流し台 1 台、調理台 1 台、ガスコンロ 2 台を設置し、施設利用者の台所として自由な使用に供します。

(利用者見込 16,000 人 1 日平均 60 人)

(3) 事業の実施

① 利用者交流事業（えがお倶楽部）

生活館利用者の交流の場としてスタートした「えがお倶楽部」の事業の一環として、生活館利用者の茶話会（利用者ミーティング）を実施します。

利用者が主体的に参加しやすい行事や、利用者の高齢化に配慮した、健康づくりへの動機づけも行っていきます。

② 高齢者事業及び文化事業（スマイル事業）

高齢者事業及び文化事業は、参加者が楽しみながらコミュニケーションをとれるメニューを工夫し、地域の中の居場所のひとつとして、または社会参加活動の場として、引き続き気軽に参加できるようにしていきます。

【交流事業及び高齢者・文化事業の実施予定】

事業区分	プログラム名	年間実施回数（回）	利用者（人）
利用者交流事業	えがお倶楽部（茶話会）	6 回	120 人
高齢者事業	囲碁・将棋の日	12 回	400 人
	アレンジボウリング	6 回	120 人
	映画クラブ	12 回	240 人
	スマイルサロン【新規事業】	3 回	60 人
	輪投げの時間	6 回	120 人
	ボッチャ、棒サッカー【新規】	12 回	240 人
文化事業	ことぶき作品展	1 回	650 人

※参加者にはスマイルカードを配ります。事業に参加するごとにスタンプを押印し、スタンプ数に応じて景品カタログから欲しいものをプレゼントします。

(4) 施設の維持管理

利用者の方々に安心・安全に利用していただくため、施設、設備の点検、修繕を実施します。

【設備点検、清掃等関係】

清掃、簡易専用水道検査、貯水槽洗浄および水質検査、一般廃棄物処理業務、消防用設備、ガス乾燥機保守、害虫駆除、排水管高圧洗浄等

4 仕事チャレンジアシスト事業（公益目的事業4）

中区役所から受託している事業で、横浜市で生活保護を受給している方等の方々に対し、生活リズム、勤労意欲の維持・向上のため、就労体験や地域貢献事業及び生活・社会面の講義などのプログラムを実施することで、就労意欲を喚起し、※「仕事チャレンジ講座」への受講が可能かの見極めを行います。

令和3年度からは、就労の場の多様化を目指し希望者へ受講することにより介護ヘルパー等のサポートが可能となる「生活援助従事者研修(講座)」を、協会自主事業として開設しました。NPO法人ことぶき介護に運営をお願いし、令和3年度から6年度まで23人が講座を修了しました。7年度は市からの受託事業として、引き続き各関係機関の協力を得ながら実施します。また、日常の地区外の近隣自治会等での清掃実施など、活動と就労支援の幅を広げていきます。

※「仕事チャレンジ講座」

社会福祉法人神奈川県匡済会が中区役所から受託し、実施している事業。自立のために就職を目指している生活保護受給者及び生活困窮者の方を対象に、3か月間講座の中で、生活、社会、技能習得の訓練を行っています。

(1) 事業の内容

① 朝礼及び体操の実施

生活リズム維持と参加者交流のため、作業前に朝礼と体操を行う。

② 生活・社会面の講義の実施

挨拶や自己紹介、履歴書を書くために必要な講義、座学等、就職活動に向けた働きかけ

③ 地域行事への協力、就労体験の実施

地域の各種行事の準備・片付け・荷物の運搬等

地域清掃や粗大ごみの収集、花壇の手入れなどの就労体験、清掃など就職に役立つ技術の習得、生活援助従事者研修の実施

④ ミーティングの実施

作業後のミーティングによる活動プログラムの実施内容と予定の共有

(2) 実施日

事業実施日 月～金曜日の一泊あたり3時間

(3) 延べ参加者見込数 2,000人

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額		
	当 期 (R7.4 ~ R8.3)	前 期 (R6.4 ~ R7.3)	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収益	1,000	1,000	0
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
特定資産運用収益	3,000	1,000	2,000
特定資産受取利息	3,000	1,000	2,000
事業収益	459,696,000	442,360,000	17,336,000
センター指定管理料収益	223,089,000	204,607,000	18,482,000
診療事業収益	164,068,000	168,742,000	△ 4,674,000
公衆浴場利用料金収益	14,133,000	13,634,000	499,000
施設貸付収益	850,000	950,000	△ 100,000
寿生活館指定管理料収益	46,256,000	43,347,000	2,909,000
仕事チャレンジアシスト事業受託収益	5,400,000	5,732,000	△ 332,000
ことぶき地域交流サポート事業受託収益	5,900,000	5,348,000	552,000
負担金収益	100,000	100,000	0
自己負担金収益	100,000	100,000	0
雑収益	122,000	142,000	△ 20,000
雑収益	122,000	142,000	△ 20,000
経常収益計	459,922,000	442,604,000	17,318,000
(2) 経常費用			
事業費	458,540,000	443,621,000	14,919,000
役員報酬	6,717,000	7,257,000	△ 540,000
報酬	229,643,000	222,872,000	6,771,000
給料・手当	38,673,000	38,936,000	△ 263,000
退職給付費用	2,487,000	2,597,000	△ 110,000
厚生費	34,217,000	35,328,000	△ 1,111,000
福利費	2,841,000	2,514,000	327,000
旅費交通費	103,000	103,000	0
臨時雇賃金	9,276,000	9,112,000	164,000
健康コーディネート活動費	785,000	1,075,000	△ 290,000
デイケア活動費	895,000	1,399,000	△ 504,000
交流活動費	2,049,000	1,995,000	54,000
高齢者・文化活動費	146,000	88,000	58,000
公衆浴場運営活動費	511,000	583,000	△ 72,000
会議費	4,000	4,000	0
減価償却費	5,046,000	4,757,000	289,000
通信運搬費	1,000,000	903,000	97,000
消耗什器備品費	2,300,000	815,000	1,485,000

(単位:円)

科 目	金 額		
	当 期 (R7.4 ~ R8.3)	前 期 (R6.4 ~ R7.3)	増 減
消耗品費	4,471,000	4,501,000	△ 30,000
修繕工事費	1,851,000	2,518,000	△ 667,000
印刷製本費	140,000	145,000	△ 5,000
光熱水料費	19,775,000	18,618,000	1,157,000
賃借料	3,126,000	5,168,000	△ 2,042,000
保険料	374,000	347,000	27,000
租税公課	1,709,000	1,762,000	△ 53,000
委託費	50,366,000	40,413,000	9,953,000
医薬材料費	36,978,000	36,836,000	142,000
雑費	3,057,000	2,975,000	82,000
管理費	5,757,000	6,239,000	△ 482,000
役員報酬	746,000	1,086,000	△ 340,000
報酬	1,049,000	1,352,000	△ 303,000
給料・手当	1,496,000	1,054,000	442,000
退職給付費用	103,000	47,000	56,000
厚生費	1,182,000	1,456,000	△ 274,000
福利費	27,000	85,000	△ 58,000
旅費交通費	6,000	6,000	0
通信運搬費	4,000	4,000	0
消耗品費	17,000	19,000	△ 2,000
光熱水料費	59,000	57,000	2,000
租税公課	3,000	5,000	△ 2,000
雑費	77,000	80,000	△ 3,000
支払寄付金	20,000	20,000	0
税務相談報酬	968,000	968,000	0
経常費用計	464,297,000	449,860,000	14,437,000
当期経常増減額	△ 4,375,000	△ 7,256,000	2,881,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
貸倒引当金繰入	66,000	66,000	0
経常外費用計	66,000	66,000	0
当期経常外増減額	△ 66,000	△ 66,000	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,441,000	△ 7,322,000	2,881,000
一般正味財産期首残高	42,650,000	54,989,000	△ 12,339,000
一般正味財産期末残高	38,209,000	47,667,000	△ 9,458,000
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,000,000	1,000,000	0
指定正味財産期末残高	1,000,000	1,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	39,209,000	48,667,000	△ 9,458,000

正味財産増減計算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計		法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	公3	公4	小計	収1	小計			
	労働者及び地域住民の就労の確保と福祉の向上を図る事業	より患者に寄り添い差別なく平等に必要な医療を提供する診療事業等	住居がない者及び簡易宿泊所宿泊者等の更生と福祉を図る事業	仕事チャレンジアシスト受託事業	小計	貸付事業	小計			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	1,000	0	1,000
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	1,000	0	1,000
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	3,000	0	3,000
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	3,000	0	3,000
事業収益	95,928,000	284,536,000	46,256,000	11,300,000	438,020,000	17,214,000	17,214,000	4,462,000	0	459,696,000
センター指定管理料収益	95,928,000	120,468,000	0	0	216,396,000	2,231,000	2,231,000	4,462,000	0	223,089,000
診療事業収益	0	164,068,000	0	0	164,068,000	0	0	0	0	164,068,000
公衆浴場利用料金収益	0	0	0	0	0	14,133,000	14,133,000	0	0	14,133,000
施設貸付収益	0	0	0	0	0	850,000	850,000	0	0	850,000
寿生活館指定管理料収益	0	0	46,256,000	0	46,256,000	0	0	0	0	46,256,000
仕事チャレンジアシスト事業受託収益	0	0	0	5,400,000	5,400,000	0	0	0	0	5,400,000
ことぶき地域交流サポート事業受託収益	0	0	0	5,900,000	5,900,000	0	0	0	0	5,900,000
負担金収益	100,000	0	0	0	100,000	0	0	0	0	100,000
自己負担金収益	100,000	0	0	0	100,000	0	0	0	0	100,000
雑収益	20,000	20,000	10,000	0	50,000	72,000	72,000	0	0	122,000
雑収益	20,000	20,000	10,000	0	50,000	72,000	72,000	0	0	122,000
経常収益計	96,048,000	284,556,000	46,266,000	11,300,000	438,170,000	17,286,000	17,286,000	4,466,000	0	459,922,000
(2) 経常費用										
事業費	101,229,000	282,339,000	45,444,000	11,693,000	440,705,000	17,835,000	17,835,000	0	0	458,540,000
役員報酬	3,732,000	1,866,000	597,000	149,000	6,344,000	373,000	373,000	0	0	6,717,000
報酬	17,205,000	184,913,000	19,708,000	7,607,000	229,433,000	210,000	210,000	0	0	229,643,000
給料・手当	24,539,000	6,033,000	7,203,000	599,000	38,374,000	299,000	299,000	0	0	38,673,000
退職給付費用	1,686,000	235,000	504,000	41,000	2,466,000	21,000	21,000	0	0	2,487,000
厚生費	7,950,000	20,276,000	4,080,000	1,762,000	34,068,000	149,000	149,000	0	0	34,217,000
福利費	669,000	1,683,000	283,000	197,000	2,832,000	9,000	9,000	0	0	2,841,000
旅費交通費	49,000	35,000	15,000	1,000	100,000	3,000	3,000	0	0	103,000
臨時雇賃金	3,895,000	3,941,000	1,385,000	55,000	9,276,000	0	0	0	0	9,276,000
健康コーディネート活動費	0	785,000	0	0	785,000	0	0	0	0	785,000
デイケア活動費	0	895,000	0	0	895,000	0	0	0	0	895,000
交流活動費	2,049,000	0	0	0	2,049,000	0	0	0	0	2,049,000
高齢者・文化活動費	0	0	146,000	0	146,000	0	0	0	0	146,000
公衆浴場運営活動費	0	0	0	0	0	511,000	511,000	0	0	511,000
会議費	0	0	4,000	0	4,000	0	0	0	0	4,000
減価償却費	1,403,000	3,571,000	48,000	24,000	5,046,000	0	0	0	0	5,046,000
通信運搬費	394,000	391,000	179,000	36,000	1,000,000	0	0	0	0	1,000,000
消耗什器備品費	1,500,000	700,000	100,000	0	2,300,000	0	0	0	0	2,300,000
消耗品費	1,682,000	1,408,000	1,012,000	273,000	4,375,000	96,000	96,000	0	0	4,471,000
修繕工事費	716,000	250,000	685,000	0	1,651,000	200,000	200,000	0	0	1,851,000
印刷製本費	40,000	100,000	0	0	140,000	0	0	0	0	140,000
光熱水料費	5,825,000	2,189,000	5,522,000	0	13,536,000	6,239,000	6,239,000	0	0	19,775,000

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計		法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	公3	公4	小計	収1	小計			
	労働者及び地域住民 の就労の確保と福祉 の向上を図る事業	より患者に寄り添い 差別なく平等に必要な 医療を提供する診療 事業等	住居がない者及び簡 易宿泊所宿泊者等の 更生と福祉を図る事 業	仕事チャレンジアシ スト受託事業	小計	貸付事業	小計			
賃借料	447,000	2,463,000	79,000	118,000	3,107,000	19,000	19,000	0	0	3,126,000
保険料	60,000	125,000	99,000	90,000	374,000	0	0	0	0	374,000
租税公課	3,000	713,000	0	282,000	998,000	711,000	711,000	0	0	1,709,000
委託費	26,993,000	10,676,000	3,709,000	257,000	41,635,000	8,731,000	8,731,000	0	0	50,366,000
医薬材料費	0	36,978,000	0	0	36,978,000	0	0	0	0	36,978,000
雑費	392,000	2,113,000	86,000	202,000	2,793,000	264,000	264,000	0	0	3,057,000
管理費	0	0	0	0	0	0	0	5,757,000	0	5,757,000
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	746,000	0	746,000
報酬	0	0	0	0	0	0	0	1,049,000	0	1,049,000
給料・手当	0	0	0	0	0	0	0	1,496,000	0	1,496,000
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	103,000		103,000
厚生費	0	0	0	0	0	0	0	1,182,000	0	1,182,000
福利費	0	0	0	0	0	0	0	27,000	0	27,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	6,000	0	6,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	4,000	0	4,000
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	17,000	0	17,000
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	59,000	0	59,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	3,000	0	3,000
雑費	0	0	0	0	0	0	0	77,000	0	77,000
支払寄付金	0	0	0	0	0	0	0	20,000	0	20,000
税務相談報酬	0	0	0	0	0	0	0	968,000	0	968,000
経常費用計	101,229,000	282,339,000	45,444,000	11,693,000	440,705,000	17,835,000	17,835,000	5,757,000	0	464,297,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,181,000	2,217,000	822,000	△ 393,000	△ 2,535,000	△ 549,000	△ 549,000	△ 1,291,000	0	△ 4,375,000
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 5,181,000	2,217,000	822,000	△ 393,000	△ 2,535,000	△ 549,000	△ 549,000	△ 1,291,000	0	△ 4,375,000
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
貸倒引当金繰入	0	66,000	0	0	66,000	0	0	0	0	66,000
経常外費用計	0	66,000	0	0	66,000	0	0	0	0	66,000
当期経常外増減額	0	△ 66,000	0	0	△ 66,000	0	0	0	0	△ 66,000
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額					0		0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 5,181,000	2,151,000	822,000	△ 393,000	△ 2,601,000	△ 549,000	△ 549,000	△ 1,291,000	0	△ 4,441,000
一般正味財産期首残高					△ 36,494,000	△ 18,658,000	△ 18,658,000	97,802,000	0	42,650,000
一般正味財産期末残高					△ 39,095,000	△ 19,207,000	△ 19,207,000	96,511,000	0	38,209,000
Ⅱ 指定正味財産増減の部										
一般正味財産への振替額					0		0	0	0	0
当期指定正味財産増減額					0		0	0	0	0
指定正味財産期首残高					0		0	1,000,000	0	1,000,000
指定正味財産期末残高					0		0	1,000,000	0	1,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高					△ 39,095,000		△ 19,207,000	97,511,000	0	39,209,000